

013 東邦大学体育館

千葉県 建築設計——竹村建築設計事務所

鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上2階建，1962年

吊り材の小梁を連続させ，最後は水平梁を設けている。吊り材は，軽量鉄骨のC型鋼を鉄筋ラチスで綴ったものである。

左上：1階平面(S=1/800)

左下：西南側外観

右上：屋根のパターン

右下：アリーナ

撮影：村沢文雄

